

平成19年度事業計画

1. 事業計画並びに予算策定の基本方針

昨年予算理事会において、協会の「基本理念」、「基本方針」、「中長期事業目標」などを策定したことを報告いたしました。平成18年度は平成19年度に向けコスト削減・各種効率化・組織体制の再構築をキーワードにした組織機構の見直しと、現行の人事考課制度の見直しを行いました。組織機構見直しの主なものは、協会本所、及び県南センターの機能見直しであり、組織の再編であります。新人事考課制度は外部の専門コンサルタントをお願いし、職員代表も参画し半年かけ検討いたしました。見直しの主な目的は組織の活性化であり、職員の勤労意欲の向上であります。今後1年間の試行期間を経て平成20年度より本格実施する予定であります。

また、平成19年度は平成20年度から施行される「特定健診・特定保健指導」の準備年になりそうであります。これは国の医療制度改革に伴い、現在の「老人保健法」にかわり医療保険者に義務化される健診システムであり、我々健診機関にとりまして、老人保健法が施行された昭和57年以来の大改正であります。

解決しなければならない難しい問題が多く、医療保険者や健診機関等において制度に対する異論や悲観論などもありますが、我々の採る道は全力を挙げて制度に対応するか、対応できないとして辞退するか二つに一つなのであります。

協会としては岩手県における総合健診機関として、県民及び医療保険者の要望に応えるべく、対応していかなければならないと考えております。平成19年度はそのための大切な準備の年となります。

次に予算につきましては、事業収入は前年度予算対比で1億3千8百61万5千円増の43億5千84万7千円を計上いたしました。事業収入増の大きな要因となっているものは、平成18年度より導入された介護予防健診の増加によるものであります。平成18年度は初年度ということもあり、堅めに予算を組みましたが、平成19年度はある程度実態にあった予算を組む事が出来るようになった事によるものです。

また、事業支出は8千4百25万円増の42億8百55万円を計上いたしました。

その結果、平成19年度の事業利益は、前年度予算に比べ5千4百36万5千円増

の1億4千2百29万7千円を見込んでおります。

以上、平成19年度の事業計画、収支予算について述べましたが、ここ数年協会はいろいろなコスト削減や効率化を行ってきております。しかし、なお安定した事業収入の確保には至っておらず、今後しばらくの間厳しいコスト管理を余儀なくされるものと思われます。また、先に述べたとおり、平成20年度には大規模な医療制度改革が予定されております。これにいかに対応するか、またできるかが協会にとって大きな分岐点となるものと思われます。平成19年はそのための大切な1年となり、準備怠ることなく協会挙げて対応して参る所存であります。今後とも関係各位のより一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

2. 事業計画

(1) 理事会、評議員会、監事会の開催

理事会

ア．平成18年度事業報告、収支決算報告	平成19年 6月中旬
イ．平成20年度事業計画、収支予算計画	平成20年 3月下旬
ウ．その他	必要に応じて適宜

評議員会

ア．平成18年度事業報告、収支決算報告	平成19年 6月中旬
イ．平成20年度事業計画、収支予算計画	平成20年 3月下旬

監事会

ア．平成18年度定期監査	平成19年 5月下旬
イ．平成19年度上半期定期監査	平成19年 11月下旬

(2) 学術専門委員会、小委員会、判定医・診察医との打合会

学術専門委員会

- ア．学校保健専門委員会
- イ．循環器系検診専門委員会
- ウ．消化器系検診専門委員会

エ．脊柱側弯検診専門委員会
オ．呼吸器系検診専門委員会
カ．ウイルス肝炎対策専門委員会
キ．眼底検診専門委員会
ク．乳がん検診専門委員会
ケ．先天性代謝異常検査等専門委員会
小委員会

ア．骨粗鬆症予防検診小委員会
イ．腹部超音波検診小委員会
ウ．ＣＲ検診小委員会
エ．心臓検診小委員会
オ．ＣＡＤシステム運用に関する小委員会
カ．ＣＴ検診小委員会
判定医、診察医との打合会

それぞれ必要に応じて適宜開催

(3) 医師会との打合会、懇談会の開催

県医師会学校医部会、産業医部会等との打合会 適宜開催
郡市医師会役員との懇談会 適宜開催

(4) 関係機関担当者会議の開催

学校保健関係
『学校保健連絡会議』 平成 19 年 10 ~ 11 月
地域保健関係
ア．『市町村・ＪＡ健康管理担当部課長会議』 平成 19 年 10 月
イ．『保健活動検討会』 平成 20 年 2 月
予防医学事業推進東北ブロック会議（担当県） 平成 19 年 10 月

(5) 第 22 回健康教育研究会の開催

平成 19 年 7 月

- | | |
|--|---|
| (6) 健康学習セミナー | 平成 19 年 8 月 |
| (7) 安全衛生教育研修会の開催
『 V D T 作業管理者研修会 』 | 平成 19 年 5 月 |
| (8) 生活習慣病健診従事者指導講習事業の開催
『 生活習慣病健診従事者指導講習会 』
岩手県の委託により当協会が実施 | 平成 20 年 2 月 |
| (9) 医学講演会 | 適宜開催 |
| (10) 国際研修視察受け入れ
中国地域保健農村生活改善研修訪日団受け入れ | 平成 19 年 7 月 |
| (11) 職員研修
各種研修会、学会などへの参加 | 年間約 8 0 回約 1 5 0 名 |
| (12) 研究発表
各種学会等
協会内研究発表 | 1 0 機関 2 0 題
平成 20 年 3 月 |
| (13) 健康教育活動、広報活動
事後指導会、健康教室、定期健康相談等
電話相談
各種研修会への協力（講話等）
各種イベント等への協力（体力測定等）
ビデオ、パネル等の貸出
小冊子の販売
機関誌『健康いわて』の発行 | 年間 3 0 0 回
年間 7 0 0 回
年間 2 0 0 回
年間 2 0 回
年間 1 0 0 回
6 0 0 冊
1 回 3 3 0 0 部 隔月発行 |

(14) 結核予防会関係

結核予防会支部業務の実施

ア．検診事業の実施

イ．複十字シール運動の展開

平成 19 年 8 月 1 日から 12 月 31 日

ウ．広報活動

結核予防週間

平成 19 年 9 月 24 日から 30 日

- ・街頭キャンペーン
- ・ポスター、パンフ等普及啓発品の配布
- ・地元紙への広告掲載

エ．研修事業

(ア) 各種事務研修会への参加

(イ) 各種学術研修会への参加

(ウ) 婦人団体幹部研修会(担当県)

平成 19 年 7 月 12 日～13 日 花巻温泉

オ．各種会議等

(ア) 結核予防全国大会への参加

平成 20 年 3 月

(イ) 北海道・東北ブロック会議への参加

平成 19 年 10 月 青森県

(ウ) 全国支部連絡会議、全国事務連絡会議等への参加

(エ) 本部主催の委員会・協議会への参加

カ．表彰

(ア) 結核対策推進優良市町村表彰他

(15) 検査、検診事業

	19年度計画	18年度見込	増 減
学校保健関係	377,480件	394,042件	減 16,562件
地域保健関係	414,000件	421,000件	減 7,000件
産業保健関係	291,630件	279,017件	12,613件
ドック関係	24,620件	22,623件	1,997件
そ の 他	12,030件	12,619件	減 589件
合 計	1,119,760件	1,129,301件	減 9,541件

	19年度計画	18年度見込	増 減
学校保健関係	[377,480 件]	[394,042 件]	[減 16,562 件]
ア．寄生虫卵検査	46,180 件	50,872 件	減 4,492 件
(ア)糞便検査	(180 件)	(227 件)	(減 47 件)
(イ)蟯虫卵検査	(46,000 件)	(50,645 件)	(減 4,645 件)
イ．尿検査	158,000 件	163,111 件	減 5,111 件
ウ．貧血検査	55,500 件	57,153 件	減 1,653 件
エ．血液型検査	400 件	473 件	減 73 件
オ．心臓検診	44,000 件	45,750 件	減 1,750 件
カ．脊柱側弯検診	8,500 件	8,509 件	減 9 件
キ．学童成人病検診	14,300 件	15,013 件	減 713 件
ク．血圧測定	4,000 件	4,255 件	減 255 件
ケ．腸内細菌検査	800 件	832 件	減 32 件
コ．脂質検査	3,900 件	4,053 件	減 153 件
サ．胸部X線検査	27,000 件	28,260 件	減 1,260 件
シ．各種二次検査	6,900 件	7,258 件	減 358 件
ス．その他の検査	8,000 件	8,503 件	減 503 件

	19年度計画	18年度見込	増 減
地域保健関係	[414,000 件]	[421,000 件]	[減 7,000 件]
ア．多項目検診	12,100 件	17,520 件	減 5,420 件
イ．基本健康診査	77,000 件	71,436 件	5,564 件
ウ．婦人の健康診査(若年含)	2,500 件	2,563 件	減 63 件
エ．血液・生化学的検査	36,500 件	35,746 件	754 件
オ．結核検診	86,700 件	90,472 件	減 3,772 件
カ．肺がん検診			
(ア)胸部X線	38,000 件	33,323 件	4,677 件
(イ)喀痰検査	6,600 件	5,879 件	721 件
キ．大腸がん検診	24,000 件	25,248 件	減 1,248 件
ク．子宮がん検診	4,700 件	5,956 件	減 1,256 件
ケ．乳がん検診	8,000 件	11,057 件	減 3,057 件
コ．胃がん検診	1,400 件	1,451 件	減 51 件
サ．前立腺検査	29,000 件	28,364 件	636 件
シ．骨粗鬆症予防検診	9,000 件	8,824 件	176 件
ス．肝炎ウイルス検査	23,000 件	28,597 件	減 5,597 件
セ．歯周病検診	4,500 件	4,057 件	443 件
ソ．生活機能評価	47,000 件	46,690 件	310 件
タ．その他の検査	4,000 件	3,817 件	183 件

	19年度計画	18年度見込	増 減
産業保健関係	[291,630 件]	[279,017 件]	[12,613 件]
ア．定期健康診断 A	101,150 件	100,453 件	697 件
イ．定期健康診断 B	48,430 件	43,151 件	5,279 件
ウ．循環器系健診	16,600 件	16,103 件	497 件
エ．生活習慣病健診	19,700 件	19,537 件	163 件
オ．政府管掌			
生活習慣病予防健診	26,000 件	24,731 件	1,269 件
カ．胸部 X 線検査	17,000 件	16,973 件	27 件
キ．胃部 X 線検査	3,300 件	3,296 件	4 件
ク．特殊健診	25,700 件	25,426 件	274 件
ケ．作業環境測定	13,100 件	12,235 件	865 件
コ．T．H．P．	470 件	488 件	18 件
サ．腸内細菌検査	3,300 件	3,233 件	67 件
シ．歯周病検査	2,500 件	2,412 件	88 件
ス．各種二次検査	480 件	454 件	26 件
セ．その他の検査	10,700 件	10,525 件	175 件
ソ．特定健診	3,200 件		
ドック関係			
ア．一日人間ドック	18,500 件	18,223 件	277 件
イ．専門ドック			
(ア)脳ドック	1,300 件	705 件	400 件
(イ)心臓ドック	1,010 件	685 件	390 件
(ウ)肺ドック	900 件	510 件	390 件
(エ)レディースドック	1,010 件	670 件	340 件
ウ．膀胱超音波検査	1,600 件	1,560 件	40 件
エ．ホルター心電図検査	300 件	270 件	30 件

	19年度計画	18年度見込	増 減
その他			
ア．事後指導会	200件	316件	減 116件
イ．講演会	200件	265件	減 65件
ウ．定期健康相談	60件	85件	減 25件
エ．産業保健センター	40件	40件	0件
オ．体力測定	10件	15件	減 5件
カ．一次予防(肥満教室等)	40件	44件	減 4件
キ．卒煙サポート	150件	85件	65件
ク．国保ヘルスアップ	80件	41件	39件
ケ．げんき倶楽部	250件	205件	45件
コ．先天性代謝異常検査	11,000件	11,523件	減 523件

(16) 事務機、検査・検診機器、車輛の整備・更新

事務機、検査・検診機器等

ア．超純水製造装置（臨床検査課）		1台
イ．試薬調整装置（臨床検査課）		1台
ウ．超音波診断装置「腹部・乳房・頸動脈用」		
	（生理機能検査課）	2台
エ．超音波診断装置「心臓・頸動脈用」（生理機能検査課）		1台
オ．超音波診断装置「学校心臓二次検診用」（生理機能検査課）		1台
カ．超音波診断装置心臓用セクタプローブ、心電図ユニット		
	（生理機能検査課）	1台
キ．無散瞳眼底カメラ「デジタル」	（生理機能検査課）	3台
ク．オートレフタクトメーター（環境保健課）		1台
ケ．エアーサンプラー（環境保健課）		2台
コ．サンプリングポンプ 取付金具付（環境保健課）		2台
サ．作業環境測定結果報告書等の電子ファイル化機器		
	（環境保健課）	1式

シ．胃部D R 読影用モニター（放射線課）	1台
ス．マンモグラフィ装置（放射線課）	1式
セ．ドック胃部X線装置電動肩当（放射線課）	3台
ソ．解析付心電計（医療技術課）	1台
タ．オージオメーター（医療技術課）	1台
チ．胃部読影用ビューワー（医療技術課）	5台
ツ．振動刺激トレーニングマシン（健康推進課）	1台
テ．乗馬フィットネス機器	1台
ト．事務室間仕切り工事（総務課）	1式
ナ．事務システム用パソコン（システム開発課）	28台
ニ．事務システム用プリンター（システム開発課）	7台
ヌ．健診システムのソフトウェアの更新と ハードウェアの増設（システム開発課）	1式
車輛	
ア．胸部C R 検診車（障害者用）	1台
イ．乗用車	4台